

当院における患者さまの個人情報利用目的について

医療提供について

- 当院での医療サービスの提供
- 他の病院・診療所・助産所・薬局・訪問看護・介護サービス事業者等との連携
- 他の医療機関からの照会への回答
- 当院から他の医療機関への依頼
- 患者さまの診療のため、外部医師等の意見及び、助言を求める場合
- 病院業務の業務委託を行う場合
- ご家族への病状説明
- その他、患者さまへの医療提供に関する利用

診療費用請求の為の事務

- 当院での医療・介護・労災保険・公費負担医療に関する事務及び、その委託業務
- 審査支払機関へのレセプトの提供
- 審査支払機関又は、保険者からの照会への回答
- 公費負担医療に関する行政機関等へのレセプトの提出・照会への回答
- その他、医療・介護・労災保険・公費負担医療に関する診療費用請求に関する利用

当院の管理運営業務

- 会計・事務
- 医療事故等の報告
- 当該患者さまの医療サービスの向上
- 入退院等の病棟管理
- その他、当院の管理運営業務に関する利用

企業等からの依頼を受けて行う健康診断等における、依頼企業等への結果の通知

医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門団体・保険会社等への相談又は届出等

医療・介護サービスや業務維持・改善の為の基礎資料

当院内において行われる医療実習生への研修・教育

当院内において行われるボランティア活動等

良質な医療の提供を目的とした当院内での医療症例研究

医療の質と活動に関する外部の調査や研究へのデータ提供 ([詳細はこちらをクリック](#))

外部監査機関への情報提供

院内がん登録への利用と大阪府悪性新生物（がん）患者登録事業への協力

- 1 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨を相談窓口までお申し出ください。
- 2 お申し出がないものについては、同意していただいたものとして取り扱わせていただきます。
- 3 これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更等を行うことができます。
- 4 患者さまの個人情報の開示・訂正・利用停止等は個人情報保護法の規定にしたがい対応させていただきます。

医療の質と活動の実態調査・改善事業について

当院では、より質の高い医療・公衆衛生の向上のため、私達が行っている医療の内容を客観的に評価しながら、さらに改善させてゆくことが大事だと考えております。

そこで、当院では研究機関を協力して、お受けになった入院および外来診療に関するデータを完全に匿名化した状態で収集して客観的に分析し、医療や施設運営の質を一層向上させることをめざしております。

研修参加と既存情報の提供についての公開情報

- ① (試料・情報の利用目的及び利用方法、他の機関への提供方法) :
匿名化された診療情報データ (DPC データ) を、医療の質と活動の実態調査を行い、公衆衛生の向上に与する目的に、暗号化通信による電子的送付等により、京都大学へ提供する
- ② (利用し、又は提供する試料・情報の項目) :
厚生労働省により規定され作成された DPC データ (年齢・性別、病名、手術・処置・薬剤等の種類、外来受診回数、入院期間、医療費など)
- ③ (利用する者の範囲) :
「医療の質と経済性に関する実態調査」を実施する研究者
研究責任者：京都大学大学院医学研究科医療経済学分野教授 今中雄一
研究実施体制は研究責任者によるホームページをご参照ください
<http://med-econ.umin.ac.jp/disc/>
- ④ (試料・情報の管理についての責任者) :
済生会茨木病院 個人情報管理責任者 事務部長

本件にご質問・ご意見がございます場合には、ご遠慮なく相談窓口（総合受付）まで、お問い合わせください。

平成 29 年 5 月 30 日
大阪府済生会茨木病院
病院長